

工作物の配慮事項

(「所沢市ひと・まち・みどりの景観計画」より抜粋)

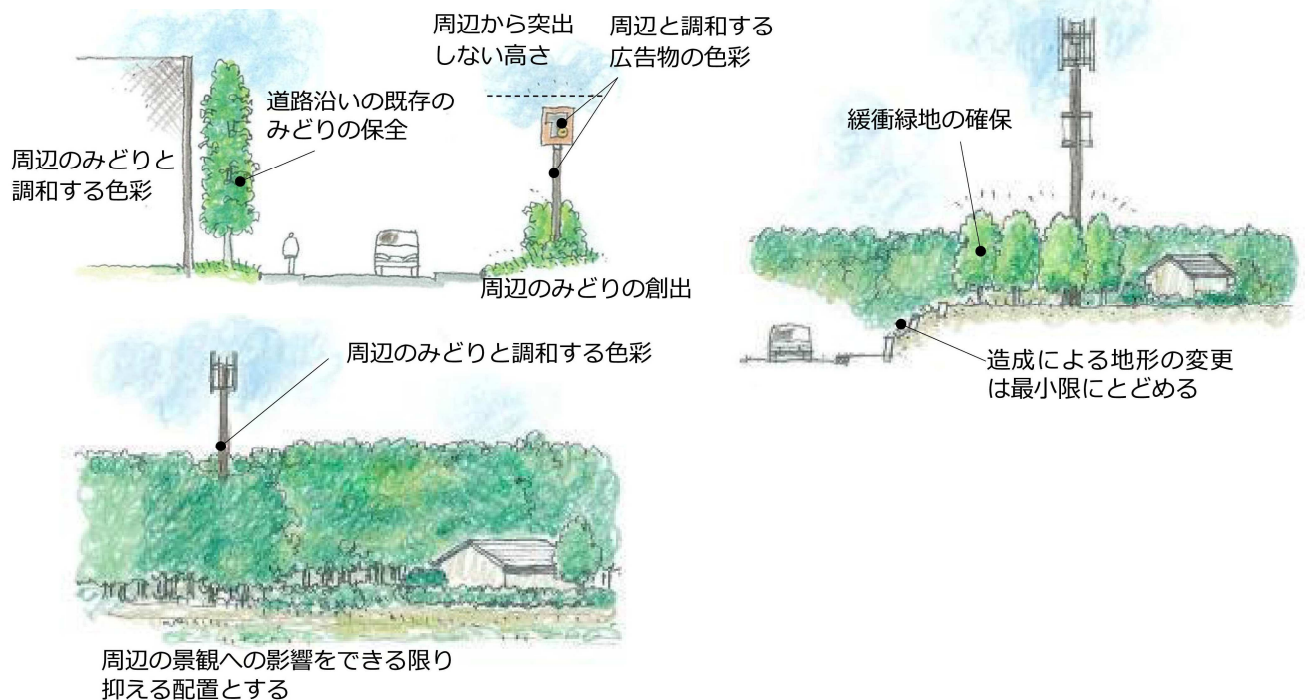
■配慮事項

配慮事項（各景観ゾーン共通）	
配置	<input type="checkbox"/> とことこ景観資源と調和させる。
	<input type="checkbox"/> 現状の地形を活かした土地利用に努め、造成による地形の変更は最小限にとどめる。
	<input type="checkbox"/> 敷地の外周部には緩衝緑地を設ける。
素材・形態	<input type="checkbox"/> 形態及び高さは、周辺の街並みやみどりと調和させる。
	<input type="checkbox"/> 外観は、デザインによる分節化を図り、単調にならないようにする。
	<input type="checkbox"/> 外観を構成する素材及び色彩等は、周辺の街並みやみどりと調和させる。
屋外広告物	<input type="checkbox"/> 屋外広告物は、大きさや形をそろえ、設置位置を集約する。
照明	<input type="checkbox"/> 付属する照明は、周辺に影響しないよう工夫し、点滅する光源は使用しないものとする。
色彩	<input type="checkbox"/> 「建築物の建築等の配慮事項」の各景観ゾーンの「色彩」欄に記載されている事項に則った色彩とする。
緑化	<input type="checkbox"/> 敷地内の緑化を図る。

※とことこ景観資源

所沢らしい良好な景観の形成に資する建築物、工作物、樹木、眺望や市民活動等について、市長が指定したもの

■景観づくりのイメージ



■色彩基準

色彩基準は各景観ゾーンの基準が適用されます。該当する景観ゾーンに応じて、『建築物の建築等の景観形成基準』からご確認ください。